

二十歳を祝う会での啓発活動

岐阜人権擁護委員協議会武儀部会美濃市



『二十歳を迎えられた皆様、おめでとーございます
心からお祝いを申し上げます』
ご健康で活躍されることを祈念いたします』
私たち人権擁護委員は、微力ながら人権の啓発とその擁護に努めています。
人権問題は年々多様化し、新たな事案が後を絶ちません。
様々な人権課題は、決して自分以外の「誰かのこと」「自分には関係ないこと」ではありません。自分や自分の身近な人の問題と捉え、互いに人権を尊重し合うことの大切さを認識していただきたいと望んでいます。
二十歳を迎えられた皆様には、次の作文を読み、改めて、「正しいものの見方・考え方」と「人権尊重の重要性・あり方」について考えていただきたいと願っています。

令和7年1月

右のような言葉を添えて、二十歳を迎えられた方々に美濃市人権擁護委員会は「令和5年度 全国中学生人権作文コンテスト岐阜県大会」でFC岐阜賞に輝いた作文『無自覚の差別行為』をお届けしました。
この作文では中学生らしい感性でマイクロアグレッションをテーマに、世界の人々が暮らしやすい世の中を共に築いていこう。と呼びかけています。二十歳の皆様の心に一五歳の新鮮な思いが届くことを願っています。
美濃市人権擁護委員会では、八月、十二月、一月と一年に三回、作文コンテストの入選作を自治会のご協力をいただいで回覧等しています。人権擁護の精神が市民一人ひとりに広がることを願って。

